

# 身近なところで世界と出会い、世界を知る



## 料理とお話で世界を知る

2022年11月22日(火)立命館大学と関西大学の共同リサーチセミナーの学生(留学生も含む)15名が、TIFAを訪れました。「食」から入るのが国際交流の近道ということで、サパナでタイ料理のランチを食べたあと、2階の交流スペースでTIFAの成り立ちや活動について説明しました。特にTIFAから派遣されている市役所の外国人相談窓口や、ネパールやアフガニスタンでの草の根の支援活動のお話が興味深かったようです。

コロナ禍で入学してきた学生を指導している先生から、「海外や国際的な事柄への関心が下がってきており非常に危機感を感じている中、今回の話は学生たちには非常に大きな学びとなりました」と言われました。学生さんからは次のような感想が届きました。

- ・このような機会を作って頂いて本当に学ぶことが多くて、知識が広がった
- ・身近なところで国際交流ができることを知った
- ・「食」から入るのが国際交流の近道というのに共感した
- ・サパナは在住の方の拠り所として貢献していると思った
- ・海外の家庭の味を味わうことはとても少ないのでとても良い経験だった
- ・自分が何もしていないことが恥ずかしい、何かしたい、自分も関わっていききたい
- ・グリーンカレーが最高だった
- ・市のサポートも自治体によることを知り、国際交流の現実的な面を知った
- ・自分がアメリカに住んでいた時は学校や病院で言葉の壁を感じたのでこのようなサポートはとても重要だと思う、など

これからも学生たちを連れてサパナやTIFAを訪問したいとの嬉しい言葉や、関西大学「実証国際経済学」にゲストスピーカーとして来てほしいという思いがけないお話もいただきました。これから世界との出会いを必要とする学生たちにとってTIFAとの出会いが学びの一つになり、大学生として今考えるべきことは何か深く考える機会になることを望みます。

## ネパールの子どものための支援活動

関西学院大学で活動している国際交流支援団体のCLUB GEORDIEの活動の一環としてネパール支援プロジェクトを行っています。TIFAの方々に協力していただきネパールの子どものために文房具を送ったり、教育動画を作成して送るなどの活動を行っています。近年はコロナの影響で対面イベントを行うことができていませんでしたが、2022年12月にネパールについて学ぶイベントを開催することができました。これからもネパールの子どものために安全に生活できるように支援していけたらいいと考えています。

関西学院大学  
CLUB GEORDIE  
ネパール支援  
プロジェクト



## ヤングパパや留学生も大活躍！ カフェ・サパナで伝える母国の味

TIFAが支援しているカフェ・サパナでは、いろんな国の外国人シェフが活躍していますが、最近はママに加えてヤングパパや男子留学生の参加も増えてきました。話を聞くと、皆さん子どもの頃から料理作りが好きだったそうです。コロナ禍で母国の家族にも会えない寂しい日々。サパナで料理を作って「おいしい！」と言ってもらえるのが何より嬉しい、と。

「食」を通じた身近な国際交流。サパナの活動が次世代へ、そして世界へと広がっていきますように！

ぼくたちの手料理を食べに来てくださいね！

